

# お客さまとともに歩む都産技研

## —平成21年度事業紹介—

地方独立行政法人化4年目の都産技研は、「時代の先を読み、技術の力で産業をリードする」を経営ビジョンにかかげ、従来の事業化支援、技術協力、研究開発、技術移転の4事業を下記7事業に拡大しました。その概要についてご紹介します。

### ① 技術支援事業

- **技術相談** 製品開発支援や技術課題の解決を図るため幅広い分野の技術相談を実施
- **依頼試験** ①製品、材料等の試験、測定、分析を実施し、成績証明書を発行 ②「オーダーメイド試験」により、JIS等の規格外の試験にも対応 ③国際的に通用する校正証明書の発行（計量法校正事業者登録制度（JCSS）へ登録） ④環境計量証明の発行
- **実地技術支援** 生産現場に出向いて、現場の技術課題解決。職員派遣の他、都産技研の保有していない技術については登録した外部専門家（エンジニアリングアドバイザー）を派遣

### ② 製品開発支援事業

- **機器利用** 企業が直接利用できる機器を設置
- **製品開発支援ラボの提供** 新製品・新技術開発をめざす企業に開発支援スペースを提供
- **オーダーメイド開発支援** 企業の製品開発や試作を支援

### ③ 研究開発事業

- **基盤研究** 都民生活の向上と産業の活性化を推進するため、新たな技術開発や多くの中小企業が抱える課題の解決を図る研究を実施
- **競争的外部資金獲得研究** 国や財団等の研究資金や文科省科学研究費に応募。開発した研究成果を中小企業支援に活用
- **首都大学東京との連携研究** 省エネ小型機器開発など都政課題に対応した連携研究を実施
- **共同研究** 企業と都産技研が新たな技術開発や製品化に向けた研究開発を共同で進める事業

### ④ 産業人材育成事業

- **産業人材育成** 新技術等をテーマに各種研修を開催し、中小企業の技術力向上や技術者の養成を支援。また「オーダーメイドセミナー」により、企業、団体のご要望に沿った研修を実施。問題解決型技術経営支援講座などの新メニューの実施
- **多摩新拠点での人材育成事業** 繊維技術、EMC関連のものづくり人材育成を強化

### ⑤ 産業交流事業

- **産学公連携** 専門コーディネータによる企業と都産技研や大学との共同研究や技術開発・製品開発の連携を推進
- **東京イノベーションハブ** 「日本全国の技術交流連携のハブ」を目指し、大学・研究機関等のシーズ集を常時展示して企業との連携を推進
- **ネットワーク公設試（TKF）** 首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉、横浜）の5つの公設試験研究機関が連携して、インターネットで設備紹介や技術相談を実施

### ⑥ 技術経営支援事業

- **技術経営支援** 中小企業の技術経営課題に対応
- **技術審査** 表彰や助成事業に必要な技術審査の受託
- **中小企業への知財支援** 週1回の知財相談

### ⑦ 情報発信事業

- **技術情報提供** 研究報告、技術情報月刊誌 TIRI News等を発行 HPやメールニュースによる都産技研の事業、設備等の紹介
- **有料図書の発行** 都産技研図書の刊行
- **認知度の向上** 研究成果や保有技術を各種の展示会へ出展。企画セミナー、PRイベントの開催によるPRの実施

経営企画本部 経営企画室 <西が丘本部>

TEL 03-3909-2151